

「出張！スポーツ出前授業」 レポート（令和8年度 前期②）



今回は、若松小学校の4・5年生3クラスでバスケットボールの出前授業を行いました。始めに、選手と鬼ごっこをしました。選手のロングパスを交わしながらタッチされないように逃げ回りました。その後、グループに分かれて、パスやシュート、ドリブルリレーなどをして基本的な動きを教してもらいました。なかなかシュートが決まらない友だちには「優しく投げて。」とアドバイスしたり、シュートが決まるとガッツポーズをしてみんなで喜んだりするなど、グループで盛り上がっていました。選手とのゲームでは、ボールをカットし、声をかけあいながらパスからシュートまでつなげようとしていました。質問タイムでは「ボールをカットするにはどうしたらいいですか？」と尋ね、「ボールが手から離れた瞬間をねらうといいよ。」と教してもらいました。授業の後に、選手がクラスに入り、一緒に給食を食べ、「大きくなるには？」などと選手に聞いていました。多くの保護者に応援してもらいながら、バスケットボールの魅力を感じる一日となりました。

実施日	令和8年9月8日（火）1～4限目
実施校	若松小学校 4・5年生 3クラス
競技	バスケットボール
場所	若松小学校 体育館
講師	ヴィアティン三重BB
内容	ドリブル、シュート、ゲームなど



今年度前期は、バスケットボール・サッカー・ハンドボール・馬術・野球・ホッケーの6種目で実施します。出前授業の講師は、鈴鹿市スポーツ協会会員の競技団体及び、クラブチームにお願いしています。これからも活動が楽しみです。

《主催》 鈴鹿市文化スポーツ部 スポーツ課

《主管》 特定非営利活動法人 鈴鹿市スポーツ協会